



伊那民俗

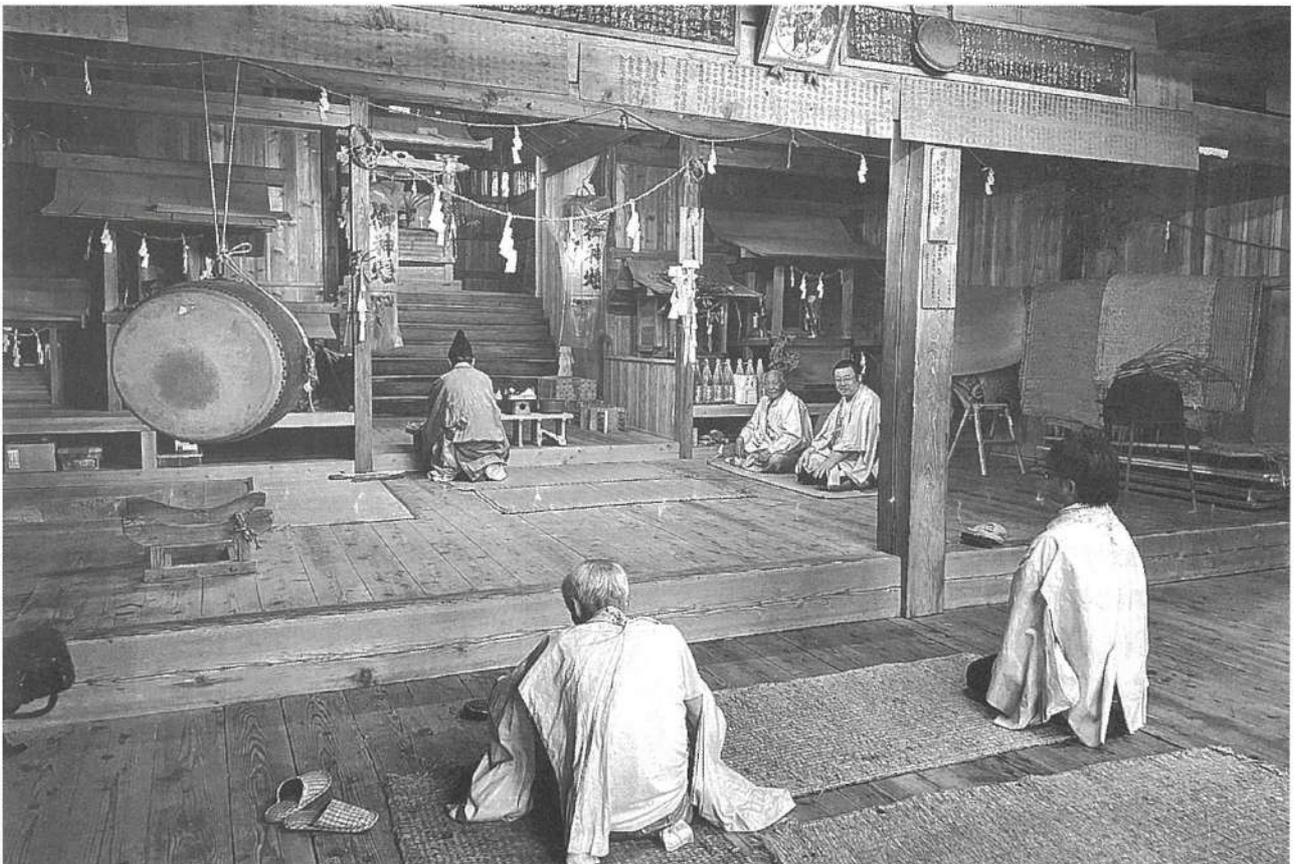
第 141 号

柳田國男記念伊那民俗学研究所



カヤダカラ 茅 2 本を揃え、葉の一部を左右に輪を作って下部で束ねて結ぶ。蘇民将来の魔除けの護符「茅の輪」にちなんだタカラ（御幣）である。これを神々に供えて疫病退散・無病息災を願う。

目次	・青崩峠の現状と記憶（今井 啓）	2
	・報告 2025年度総会・講演・研究発表（米山 梓）	5
	・研究所トピックス 2025年 4 月～6 月	6
次	・報告 駒ヶ岳神社太々神楽探訪会（岡庭圭佑）	7
	・表紙写真解説（櫻井弘人）	7



天龍村坂部の祇園祭 冬祭で有名な坂部には、年間 5 度の小祭「五度の祭」がある。その一つ、祇園祭が 7 月 14 日に大森山諏訪社において開催される。茅を編んでカヤダカラを作り、新穀の麦粉を使った菱形のカラコモチと一緒に神社と末社の二五社に供えてから簡単な祭りをおこなう。また事前に各家に配って家中の災厄をつけた中折のヒトガタを、祭り終了後に虫川に流す。これは 6 月 30 日の大祓いを兼ねるからである。
（櫻井弘人）

研究所部会活動案内

◇特別例会

7月26日(土) 15:00~17:00「柳田國男『明治大正史世相篇』を読む①」発表者：小川直之所長
参加方法：申込不要、資料代500円

◇第8回伊那民俗研究集会

「柳田國男生誕150年記念 柳田國男と南信州」
期日：9月15日(月・祝) 10:30~16:40
会場：飯田市美術博物館講堂
内容：「鹿島踊り・みろく踊りの特色と展開：柳田國男も注目した踊りの今と昔」俵木 悟(成城大学教授)、「柳田國男の紀行と民俗学」小川直之所長ほか、伊藤正英、近藤大知、櫻井弘人、松上清志の各氏が発表を予定しています。

◇研究所部会活動案内

1. 柳田國男研究会

原則として毎月第2土曜日の10:00~12:00、柳田館で開催。『先祖の話』を読み合わせ。

2. 伊那近代思想史研究会

原則として毎月第3土曜日の10:00~12:00、柳田館で開催。『森本州平日記』昭和7年分を読む。

3. 民俗調査部会

毎月の調査ミーティングのほか、7月5(土)・6日(日)に下久堅まちづくり委員会の協力のものと、合同調査を実施しました。

◇柳田國男生誕150年記念冊子『柳田國男と南信州—三遠信の民俗研究—』を刊行します

標記の冊子(約230頁)を、柳田の誕生日である7月31日の発刊に向けて制作中です。これについては総会でお話ししたように、会員には特価での頒布といたします。一般頒価は2000円、会員特価は1300円・送料込み1500円です。ぜひご購入ください。

◇会費未納の方は納入をお願いします

研究所運営の根幹となるものですので、必ず納入をお願いします。(ゆうちょ銀行) 00550-3-39805

◇例会発表者の募集

10月25日(土)・11月22日(土) 15:00~16:00の例会における研究発表者を募集します。希望される方は、事務局までお問い合わせください。オンラインでの発表も可能です。

飯田市美術博物館だより

◇ワクワクびはくで夏休み

期日：8月2日(土) ※研究所も「パクパクおししを作ろう!」で参加します。

◇文化トピック展示「柳田國男生誕150年 柳田國男と南信州」

会期：8月26日(火)~11月16日(日)
会場：美術博物館文化展示室

◇特別展「山とともに生きる—遠山郷のあゆみとくらし—」

会期：9月13日(土)~11月9日(日)
会場：飯田市美術博物館 展示室A・B

観覧料：一般500円、高校生以下無料

◇記念講演会「遠山郷の歴史と文化—自然が育む神々の谷」

講師：櫻井弘人(國學院大學兼任講師)

日時：9月21日(日) 13:30~15:30

定員：60名(要申込)

その他関連事業

◇南信州民俗芸能フェスティバルin大阪・関西万博

主催：南信州民俗芸能継承推進協議会

日時：7月13日(日) 13:00~16:00

場所：大阪・関西万博会場内 フェスティバル・ステーション

南信州が誇る民俗芸能を映像上映、大島山の獅子舞(高森町)、和合の念仏踊(阿南町)、木沢の霜月祭(飯田市南信濃)の上演を通して紹介します。

◇南信州民俗芸能ファンクラブ募集(南信州民俗芸能継承推進協議会)

南信州民俗芸能継承推進協議会では、南信州の民俗芸能情報を、メール・X(旧Twitter)・Facebook・Instagramで発信しています。入会は無料、どなたでも入会いただけます。

詳細は下記の「南信州民俗芸能ナビ」を御覧ください。(https://mg.minami.nagano.jp/fanclub)